

地域研究・社会学コースの学生が巡検で茨城町を訪問

人文学部の地域研究・社会学コースでは、2017年10月22日（日）に、2年生を中心としてコース巡検を行いました。この巡検は、大学周辺の地域を自らの目で見、状況を把握し、諸課題について考えることを目的としています。

当日は茨城町長洲公民館で、茨城町の方々の説明を受け、マイ箸づくりを体験しました。その後、茨城県立茨城東高校「We are 涸沼っ子！」の高校生から、涸沼を中心とした茨城町の自然環境についての説明を受けました。この活動は、涸沼の水質を守るために自分達でできることを行い、将来的には茨城町の活性化につなげたいと考えて実施されています。高校生の丁寧な説明を受け、自然環境と地域振興のかかわりなどに関して、今後の大学での学びをもとに継続的に検討していく課題を、各学生が考えることができました。

